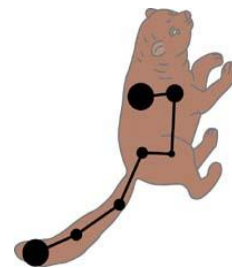


ポラリス通信



第63号 令和8年3月20日

萱田南小学校 6年生 キャリア教育を終えて

1月30日(金) 萱田南小学校にて6年生を対象にキャリア教育の一環として、たくさんのゲストティーチャーをお招きし、様々な職業について学習しました。目の前にいる本物のプロとのやり取りの中で、自身の将来を見据えて様々なことを考え、未来への希望を抱いたことと思います。ポラリスの皆様に加え、保護者の方も1名追加で参加していただき、学校・地域・家庭が三位一体となった取り組みとなりました。ご協力ありがとうございました。



航空機キャプテンとCAさん



ボイストレーナー



薬剤師



建築士

【子供たちの主な感想】

- どの職業でもみんなが社会のために働き、つらいことがあってもやりがいを持っていると思った。
- 体力や心の健康を保つことが一番大切なのだなと思いました。
- 興味を持ったこと、「好きだ」と思ったことを追求することが大切なことだと分かった。
- 今回の授業を通して、将来のために、今のうちからたくさんのことを学んでチャレンジしていきたい。



エンジニア



保育士



大学職員と中小企業診断士



公立学校教員

【ボランティアのみなさんの感想】

- 薬についての質問やその他いろいろな質問が出たので驚いた。
- 今後の自分たちを支えてくれる若者を育てるいい時間になっている。
- キャリア教育に参加することで、子供たちから元気をもたらすことができる。
- 質問がたくさん出たので、うれしかった。事前にインターネットでチェックしていた質問もあった。
- 普段忘れていたことを思い出す時間となっている。(ボランティアさんにとってもWIN!)
- 感染症などで中断した時期もあったが、キャリア教育は素敵な時間。大事に継続していけたらよい。

【学年の職員からの感想】

今年度は校外学習(12月11日)でキッザニアにて職業体験も行い、さらに今回のキャリア教育の実施となりました。子供たちは自分の将来について具体的に考えるいい時間となりました。本物に触れる、聞く、関わることで、実体験として子供たちの心に深く残ったことと思います。ありがとうございました。



看護師